

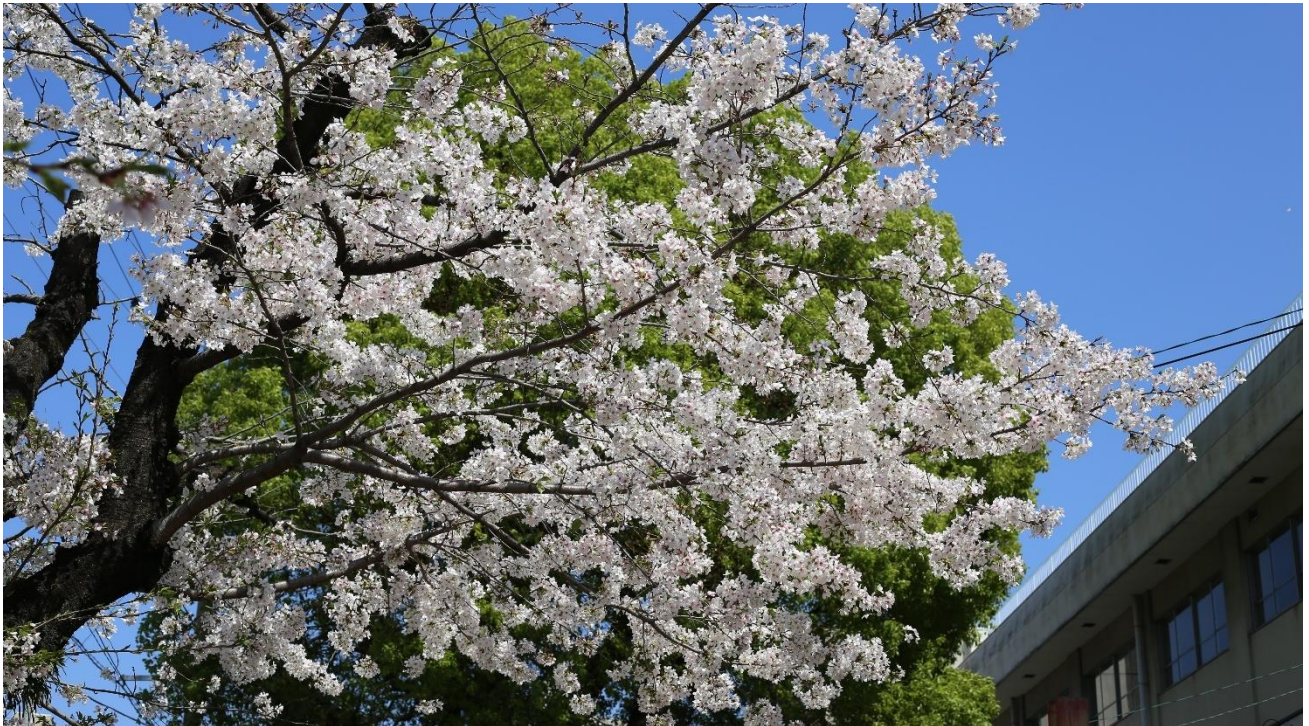


2026

学校だより **本荘** *Smile*

令和7年度 第59号
令和8年3月24日
熊本市立本荘小学校
校長 西川 英臣

通算300号をこえました！今年度もご愛読ありがとうございました。来年度の本荘小もよろしくお願ひ致します。



毎年のことながら、3月に入り、第2週、第3週とここに至り、1日2枚といった驚きのペースで学校だよりを発行することになってしまいました。誠にすみません。

しかしながら、学校だよりは、もともと毎週出さねばならないものではありません。校長の私が「伝えたいこと」「書きたいこと」であふれてしまった結果、このような形になりました(笑)。それほど本荘小学校は、私にとって「ワクワクが止まらない学校」であったのだと感じています。

この5年間の合計は、300号を超えました。(R3年度：60号、R4年度：61号、R5年度：65号、R6年度：61号、R7年度：59号)通算306号。まるで大谷翔平選手のホームラン記録のようですね(笑)。校長として、ここまで書き続けられたことは大きな喜びです。これほどまでに書きたいことがあったのは、そこに子どもたちの生き生きとした姿があったからです。

本校は「こどもど真ん中」の学校です。すべての先生が子どもたちの顔と名前を知り、一人一人の学びを大切にしています。そんな学校だからこそ、教室には笑顔があふれ、「思いやりの心」も子どもたちのスタンダード(当たり前)になってきました。

これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、そして温かいご支援があったからこそです。本荘小学校が、これからも「みんなでつくる、みんなの学校」であり続けることを、心から願っています。一年間、本当にありがとうございました。

来年度もどうぞよろしくお願ひいたします。※ちなみに本年度最終号ではありません(笑)。

校長先生の虫眼鏡 「卒業式の日 6年教室で」
卒業式の後の6年教室では何があるのだろう。そう思ったことがある人も多いと思います。
式後の6年生の様子です。



原田先生のはかま姿がカッコいいですね。6年生の教室でも卒業証書が手渡されていました。



最後は、在校生のお見送りでした。